

緩やかな持ち直しの動きがみられる

(前回:緩やかな持ち直しの動きがみられる)

生産は緩やかに持ち直している。輸出は10か月連続の増加。
個人消費は持ち直しの動きがみられる。雇用は持ち直しの動きが弱まっている。

■ 4月生産:緩やかに持ち直している

(3月:緩やかに持ち直している)

- 鉱工業生産指数 109.5
前月比 ▲3.5% (2か月ぶり)
前年同月比 ▲0.9% (2か月ぶり)
- 全13業種中、上昇は7業種
電気・情報通信機械工業、化学・石油石炭製品工業、窯業・土石製品工業等
- 低下は6業種
汎用・生産用・業務用機械工業、電子部品・デバイス工業、輸送機械工業等

(出所:九州経済産業局)

■ 4月輸出:増加(10か月連続)

(3月:増加)

- 輸出額 8,951億円
前年同月比 +8.0% (10か月連続)
- 主要品目
自動車 1,904億円 +0.7% (2か月ぶり)
半導体等電子部品 1,817億円 +6.0% (10か月連続)
- 船舶類 452億円 +46.4% (2か月ぶり)
- 国別
中国 1,701億円 ▲1.1% (2か月ぶり)
韓国 1,103億円 +8.2% (2か月連続)
米国 841億円 ▲10.6% (2か月ぶり)

(出所:財務省)

■ 4月個人消費:持ち直しの動きがみられる

(3月:持ち直しの動きがみられる)

- 百貨店(全店) 380億円 +4.2% (3か月連続)
- スーパー(全店) 1,059億円 +2.8% (4か月連続)
- コンビニ 1,063億円 +0.3% (14か月連続)
- 家電大型専門店 276億円 +8.9% (4か月連続)
- ドラッグストア 739億円 +5.5% (47か月連続)
- ホームセンター 306億円 +0.5% (2か月連続)
- 新車登録台数 32,882台 +7.2% (2か月連続)

(出所:九州経済産業局ほか)

■ 4月雇用:持ち直しの動きが弱まっている

(3月:持ち直しの動きが弱まっている)

- 有効求人倍率 1.08倍
前月比0.00ポイント(横ばい)
- 新規求人倍率 1.91倍
前月比▲0.03ポイント(3か月ぶり)
- 新規求人数
医療・福祉、卸売業・小売業、建設業、製造業、宿泊業・飲食サービス業の順に多い。

(出所:管内各労働局)

■ 業況:改善

- 3月の業況DI (%ポイント)
全産業 +22 変化幅+2
製造業 +16 変化幅+4
非製造業 +25 変化幅+1
- 先行き(6月)
全産業 +17 変化幅▲5
製造業 +10 変化幅▲6
非製造業 +20 変化幅▲5

(出所:日本銀行福岡支店 短観3月)

■ 設備投資:増加

- 25年度
全産業 +3.5%
製造業 +6.2%
非製造業 ▲1.1%
- 26年度(計画)
全産業 +2.1%
製造業 +4.2%
非製造業 ▲1.8%

(出所:日本銀行福岡支店 短観3月)

■ 4月住宅建設:減少(13か月連続)

- 新設着工戸数 5,047戸
前年同月比 ▲0.2% (13か月連続)
- 持家 1,651戸
+11.7% (3か月ぶり)
- 貸家 2,132戸
▲10.9% (3か月連続)
- 分譲 1,201戸
+3.2% (7か月ぶり)

(出所:国土交通省)

■ 4月公共投資:減少(2か月ぶり)

- 工事請負金額 1,874億円
前年同月比 ▲8.1% (2か月ぶり)
- 発注者別前年同月比
国 +9.4%
独立行政法人等 +34.2%
県 ▲1.0%
市町村 ▲22.6%

(出所:西日本建設業保証㈱)

■ 4月倒産:減少(2か月連続)

- 倒産件数 57件
前年同月比 ▲23.0% (2か月連続)
- 負債総額 125.6億円
▲33.8% (3か月連続)
- 業種別件数(前年同月比)
製造業 7件 (▲22.2%)
卸・小売業 14件 (▲17.6%)
建設業 13件 (▲7.1%)

(出所:㈱東京商工リサーチ福岡支社)

注)生産及び雇用は前月比、業況は前期比、輸出、個人消費、設備投資、住宅建設、公共投資、倒産は前年同月(期)比で比較。